

中山桜台小学校区の●●さんの場合

マイ避難カード

氏名 **●● (60代女性)** 家族 **娘 (30代女性)**

自宅の浸水想定 **なし** or **m ~ m** 土砂災害警戒区域内かどうか **区域内** or **区域外**

(避難行動)

いつ?

逃げ時 (何がどうなったら?)

土砂災害警戒情報がでたら、これまでに降った雨の量と雨雲の動きをみながら、避難路が閉ざされる前に避難する。

どこに?

避難先 (どこに?どのルートで?)

避難路が安全と思われる避難所は、桜台小学校。しかしながらこの地域で最初に開設される避難所は五月台中学校。したがって、基本は在宅避難を選択。自宅を出て避難するなら、早めのタイミングで、遠回りをしても土砂災害警戒区域内の道路は使わず、安全な道を選んで五月台中学校へいく。

どのように?

避難する方法 (だれと?歩いて?車で?)

娘と二人で、避難リュックを持って、自宅の2階に上がり、山の斜面の反対側で過ごす。避難所へ移動する場合は、ご近所の友人を誘って、車に乗り合わせて、一緒に避難する。

何を持って?

(1~2日分を持参する)

● 食料品、飲み物

500MLペットボトルの水・0S1ゼリー・カロリーメイト・レトルトのおかゆ・塩分チャージの飴・チョコレート

● 生活用品

マスク・体温計・アルコールジェル・ウェットティッシュ・ラジオ・予備の電池・携帯電話と予備バッテリー・充電器・懐中電灯・歯ブラシ歯磨きセット・レザー手袋・タオル・紙コップ・はし・上履き・保険証・現金・アルミ保温シート・生理用品

○作成してみたの感想や気をつけたポイントなどをご自由にお書きください。

前夜から激しい雨が降り続き、土砂災害警戒情報が居住地区に出ている日の早朝の状況を想定して作成してみました。娘は、JRが川の増水のために運休となり、通勤手段がなくなり、自宅待機となっていますが、JRが動き出したら、すぐに出勤する予定でいます。したがって、移動手段に自家用車を選択しました。食料品、飲み物は、家庭内で備蓄しているものを、生活用品は避難リュックに常にいれているものを、それぞれ消費期限など点検しながら書き込みました。マイ避難カードを書こうとすると、いろんな想定が浮かんできます。実際の災害をイメージしながら、何パターンも作ってみることが必要だと思いました。そうすれば、自身の避難行動をしっかりと掴むことができると思います。このリスト作成に取り組むこと自体が各個人の防災力のアップにつながると感じました。